



ニューヨーク市観光会議局のプログラム「NYC レストラン・ウィーク® Summer 2026」の予約受付をスタート

今年も 7 月 20 日から 8 月 16 日まで開催、ニューヨーク市の 5 つ行政区全域から 600 軒以上のレストランが参加

nyctourism.com/restaurantweek にて予約受付スタート

世界初のレストラン・ウィークである「NYC レストラン・ウィーク」が、ニューヨーカーと旅行者に、ニューヨーク市の多彩なダイニングシーンを体験する機会を提供

ニューヨーク市（2026 年 7 月 13 日） – ニューヨーク市における 5 つの行政区（マンハッタン・ブルックリン・ブロンクス・クイーンズ・スタテンアイランド）の公式デスティネーション・マーケティング機関である**ニューヨーク市観光会議局**（正式名称：New York City Tourism + Conventions）は、「NYC レストラン・ウィーク® Summer 2026」を 2026 年 7 月 20 日（月）から 8 月 16 日（日）まで開催します。予約受付は公式サイト（nyctourism.com/restaurantweek）にて 7 月 14 日（ニューヨーク時間）から開始します。

年に 2 回開催する本プログラムでは、ニューヨーク市の 5 行政区にある 600 軒以上のレストランが参加し、70 を超えるエリアで 45 種類以上の多彩な料理を、お得な価格でお楽しみいただけます。参加レストランでは、定番の人気メニューから新メニューまでを取り入れた、ランチおよび／またはディナーのプリフィクスコースを提供します。料金は 30 ドル・45 ドル・60 ドルの 3 種類で、レストランごとに価格設定されています。

※税金およびチップは料金に含まれていません。また、土曜日は本プログラムの対象外で、日曜日の実施は各レストランの判断によります。

ニューヨーク市観光会議局 プレジデント兼 CEO のジュリー・コーカーは「NYC レストラン・ウィークは、ニューヨーク市を代表する食のイベントの一つとして、5 行政区全域で、多くの方々に手頃な価格で多彩な食文化を楽しんでいただける機会を提供しています。この歴史的な夏、ニューヨーク市には世界中から多くの旅行者が訪れます。本プログラムは、600 軒を超えるレストランへの来店を促進するとともに、旅行者の皆さまが各地域の個性豊かな街並みや文化、そして多彩な食文化を体験するきっかけにもなります。こうした体験の一つひとつが、ニューヨーク市を世界有数の美食デスティネーションにしています」と述べています。

また、**ニューヨーク市長のゾーラン・マムダニ氏**は「ニューヨーク市は、世界屈指の食の街です。レストランは何十万人もの雇用を支えるだけでなく、家族や友人と食卓を囲み、世界中の多様な文化や料理に触れることができる、ニューヨーク市ならではの大切な場所です。NYC レストラン・ウィークは、いつものお気に入りのお店だけでなく、新たなレストランや料理との出会いを後押しするとともに、地域の素晴らしい飲食店を応援する機会にもなっています」とコメントを寄せています。

CONTACT:

ニューヨーク市観光会議局

日本オフィス

c/o 株式会社オードス

アカウントディレクター 伊藤 宏和

ito@audacejapan.com

Tel. (03)5615-8177

リリースに関するお問い合わせ:

nyctourism_pr@audacejapan.com

NEW YORK CITY

TOURISM + CONVENTIONS

@NYCTOURISMNEWS

NYCTOURISM.COM

参加レストランは、「料理ジャンル」「行政区」「エリア」「バリアフリー対応」「食事の種類（ランチ・ディナー）」「参加期間」「メニューの有無」などの項目で検索できます。また、「5 行政区を巡る」「有名シェフのレストラン」「老舗レストラン」「夏におすすめ」「デートにおすすめ」「特別な日におすすめ」「グルメ通におすすめ」「隠れた名店」など、テーマ別のコレクションからもレストランを探すこともできます。

この夏の NYC レストラン・ウィークは、FIFA ワールドカップの熱気と、ニューヨーク市観光会議局が展開するキャンペーン「Where the World Comes to Play（世界が PLAY しに来る街）」のコンセプトを受け継ぎ、「Where the World Comes to Eat（世界が食を楽しみに集う街）」をテーマに開催されます。ニューヨーク市の 5 つの行政区では、地元で長年愛される名店から数々の賞に輝くレストランまで、世界に誇る多彩なグルメシーンをご堪能いただけます。

ニューヨーク市観光会議局のカリナリー委員会共同委員長、トレンス・ウッズ＝ブラックは「NYC レストラン・ウィークは、ニューヨーカーや旅行者の皆さまが、5 行政区に点在するレストランや各地域を訪れ、ニューヨーク市を形づくる多彩な料理を体験する機会を提供しています。私たちの店『Sylvia's』が、ハーレムのレストラン・コミュニティを代表し、開始当初からこの意義あるニューヨーク市のダイニングプログラムに継続して参加していることを誇りに思います」とコメントを寄せています。

さらに、**ニューヨーク市観光会議局のカリナリー委員会共同委員長、デビッド・バーク**は「NYC レストラン・ウィークは、ニューヨーク市の食文化を象徴するイベントとして定着し、地元の皆さまだけでなく、旅行者の皆さまにも、市内の名店から話題の新店まで、多彩なレストランとの出会いを提供しています。今年の夏も、ニューヨーク市ならではの世界水準のダイニング、多彩な料理、そしてそれぞれのレストランが醸し出す魅力あふれる雰囲気、皆さまにお楽しみいただけることを心より楽しみにしています」と、述べています。

一部の参加レストランでは、「NYC レストラン・ウィーク」の特別メニューをレイバー・デー（9 月 7 日 | 労働者の日）まで延長して提供します。

今年の「NYC レストラン・ウィーク」は、アムトラック（Amtrak）、ジェームズ・ビアード財団（James Beard Foundation）、オープンテーブル（OpenTable）、ニューヨーク・シティ・ワイン＆フード・フェスティバル（New York City Wine & Food Festival）が、のプロモーション・パートナーとして参画しています。

「NYC レストラン・ウィーク Summer 2026」の参加レストラン一覧およびご予約は、公式サイト（nyc tourism.com/restaurantweek）にてご確認ください。

ニューヨーク市観光会議局（New York City Tourism + Conventions）について

ニューヨーク市の 5 つの行政区（マンハッタン、ブルックリン、ブロンクス、クイーンズ、スタテンアイランド）全域の観光推進および経済発展、そしてイメージ向上を目的とした、ニューヨーク市の公式ツーリズム・マーケティング機関です。ニューヨーク市観光会議局に関する情報は公式 HP nyc tourism.com をご覧ください。

関連画像データ： [こちら](#)からダウンロード

CONTACT:

ニューヨーク市観光会議局

日本オフィス
c/o 株式会社オダス
アカウントディレクター 伊藤 宏和
ito@audacejapan.com
Tel. (03)5615-8177

リリースに関するお問い合わせ:
nyc tourism_pr@audacejapan.com

**NEW YORK CITY
TOURISM + CONVENTIONS**

**@NYCTOURISMNEWS
NYCTOURISM.COM**

これらのメディア資産をダウンロードすることにより、利用者は以下の条件に同意したものとみなされます。ニューヨーク市観光会議局（New York City Tourism + Conventions）は、プレス用途に限り、その使用を許しています。提供するメディア・アセットのすべてまたは一部を報道目的以外に使用すること（これにはメディア資産の複製、配布、販売を含むが、これに限定されない）は禁止されています。また、ニューヨーク市観光会議局の許可なく、メディア資産を商業目的で使用することや、いかなる形でリブランディングすることはできませんのでご注意ください。ニューヨーク市観光会議局はこれらのメディア・アセットに関して第三者の権利に関する許諾や権利処理について一切の保証を行いません。クレジット表記は必須です。

CONTACT:

ニューヨーク市観光会議局

日本オフィス

c/o 株式会社オーダス

アカウントディレクター 伊藤 宏和

ito@audacejapan.com

Tel. (03)5615-8177

リリースに関するお問い合わせ:

nyctourism_pr@audacejapan.com

NEW YORK CITY

TOURISM + CONVENTIONS

@NYCTOURISMNEWS

NYCTOURISM.COM